

令和5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：管財課
担当名：設備担当
内線：2596

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P25	県有施設エコオフィス化改修事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理営繕事業費
事業期間	平成17年度～	根拠法	なし	針路分野施策	101006	豊かな自然と共生する社会の実現 地球環境に優しい社会づくり	SDGsゴール9 SDGsターゲット9-1	

1 事業の概要

県有施設の老朽化した空調設備、照明設備及びトイレの改修を実施する。

空調設備の高効率化、節水器具及び照明LED化などにより、光熱水費・維持管理費を低減させる。

県有施設の使用エネルギーを減少させて、二酸化炭素排出量を削減することで地球温暖化対策を推進する。

設計委託料及び工事請負費の契約差金発生等に伴う減額

- (1) エコオフィス化改修 △121,057千円
- (2) エコトイレ改修 △ 50,784千円

2 事業主体及び負担区分

(県10／10)

3 地方財政措置の状況

普通交付税（単位費用）（区分）包括算定経費
(細目) 総務費 (細節) 財産管理費 (積算内容) 公有財産の管理、営繕

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

- (1) 人件費 9,500千円×0.5人＝4,750千円
- (2) 組織の新設 なし
- (3) 改廃及び増員 なし

5 事業説明

(1) 事業内容

ア エコオフィス化改修 847,995千円 → 726,938千円

約20年が経過し老朽化した設備機器の更新を行う。空調機器の高効率化、照明器具のLED化により省エネルギー化を図り、維持管理費低減と二酸化炭素排出量削減を実現する。

イ エコトイレ改修 382,762千円 → 331,978千円

レイアウト計画の見直しや水回り配管などトイレ全体の改修を実施する。床ドライ化による衛生環境の改善、洋便器化による利便性向上及び節水器具やLED照明による維持管理費用の低減を実現する。

(2) 事業計画

ア エコオフィス化改修

(空調設備改修)

工事 浦和合同庁舎

設計 環境整備センターほか4施設

(照明LED化)

工事 浦和合同庁舎ほか10施設

設計 自動車税事務所大宮支所ほか8施設

イ エコトイレ改修

工事 川越家畜保健衛生所ほか6施設

設計 環境整備センターほか5施設

(3) 事業効果

光熱水費等削減額13,675千円 CO2削減量400t (工事実施箇所)

(4) 補正予算の概要

設計委託料及び工事請負費の契約差金発生等に伴う減額

予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
	県債							
決定額	△171,841	△171,000					△841	1,058,916
現計額	1,230,757	1,228,000					2,757	

事業内訳書

事業名	県有施設エコオフィス化改修事業費		
単位事業名	エコオフィス化改修	予算額	△ 121,057千円

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・総務債	△121,000	—	県有施設整備事業債
一般財源	△57	—	
合計	△121,057	—	

○歳出 (単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△188	—	現地での打合せ、工事監理等の減
需用費	△82	—	事務費節減による消耗品費等の減
役務費	△11	—	事務費節減による通信運搬費等の減
工事請負費	△120,776	—	契約差金発生等に伴う浦和合同庁舎（さいたま市浦和区）ほか10施設の工事費の減
合計	△121,057	—	

単位事業名	エコトイレ改修	予算額	△ 50,784千円
-------	---------	-----	------------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・総務債	△50,000	—	県有施設整備事業債
一般財源	△784	—	
合計	△50,784	—	

○歳出 (単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△152	—	現地での打合せ、工事監理等の減
需用費	△79	—	事務費節減による消耗品費等の減
役務費	△10	—	事務費節減による通信運搬費等の減
工事請負費	△50,543	—	契約差金発生等に伴う川越家畜保健衛生所ほか6施設の工事費の減
合計	△50,784	—	